

ひしもにた

議会だより

発行：群馬県下仁田町議会



ふるさとセンター荒船風穴コーナー



荒船風穴世界遺産決定

あなたと議会を結ぶ

確かな情報と信頼

主な
内容

- 第2回定例会 2
- 一般質問 3~4
- 委員会報告 5~6
- 町民の声 6

雪害被害等のために 4億1千580万ほど予算補正

厳しい財政状況の中ですが、雪害被害農家に補助

歳入

補正の財源は、主に県からの補助金3億4,490万円などが主な財源です。

歳出

雪害で被害を受けた、農家への補助金4億363万円を予定しています。

平成26年度の主な事業

役場庁舎耐震補強工事請負契約 3億5,375万円で契約

| 議案名 | 備考 |
|---|------|
| 専決処分の承認を求めることについて (下仁田町税条例の一部を改正する条例) | 全会一致 |
| 専決処分の承認を求めることについて (下仁田町国民健康保険税条例の一部を改正する条例) | 全会一致 |
| 専決処分の承認を求めることについて (平成25年度一般会計補正予算(第9号)) | 全会一致 |
| 専決処分の承認を求めることについて (平成25年度下仁田町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)) | 全会一致 |
| 専決処分の承認を求めることについて (平成25年度下仁田町簡易水道事業特別会計補正予算(第4号)) | 全会一致 |
| 専決処分の承認を求めることについて (平成25年度下仁田町浄化槽整備事業特別会計補正予算(第3号)) | 全会一致 |
| 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合の規約変更に関する協議について | 全会一致 |
| 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合の規約変更に伴う財産処分に関する協議について | 全会一致 |
| 下仁田町ふるさと定住促進住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例 平成26年度下仁田町一般会計補正予算(第1号) | 全会一致 |
| 義務教育費国庫負担制度の国負担割合を2分の1に復元することを求める意見書 | 全会一致 |
| 下仁田町農業委員会委員の推薦について | 全会一致 |
| 平成26年度下仁田町役場庁舎耐震補強工事請負契約について | 全会一致 |

第2回 定例会

平成26年第2回定例会は、6月6日から13日までの期間、開催されました。
今回の定例会は、平成26年度当初予算(第1号)をはじめ、平成25年度補正予算の専決処分等議案が13件が提案され、いずれも原案どおり可決・承認されました。

木暮弘元議員の活動報告No.3について

議会として検証した結果、事実と大幅に相違があります。
詳細については、議会事務局に資料があります。

82-2111 内線610・611

一般質問

町政を問う



原 秀男 議員

風穴へのアクセスの問題について

荒船風穴の周辺整備について

Q 神津牧場から新駐車場までと、市野萱から風穴までの区間が大変狭小道路ですが、今後の拡幅あるいは、バイパス計画は。

Q 新駐車場から風穴までの800m区間の乗り物計画はいかがでしょうか。

町長 本来風穴は自然が作り出した冷風がそこに出るということですから。ですので、多くの方が車で乗り付けるという前提ではございません。また人工的なもの

を作るということは風穴事態に悪影響を及ぼしかねません。よって基本的には自然を壊さないように、歩いていただくということになります。

ふるさとセンターを

風穴センターに名称替えを

Q ふるさとセンターを模様替えしたと聞きましたが。

教育長 風穴資料展示

更されたらいかがか。教育長 建設当時のいきさつもありますが、今後検討していきたい。

Q 現在、風穴周辺の杉林の干ばつがだいぶ進んでおりますが、まだまだ景観がよくありません。今後の方向性はどのようなでしょうか。

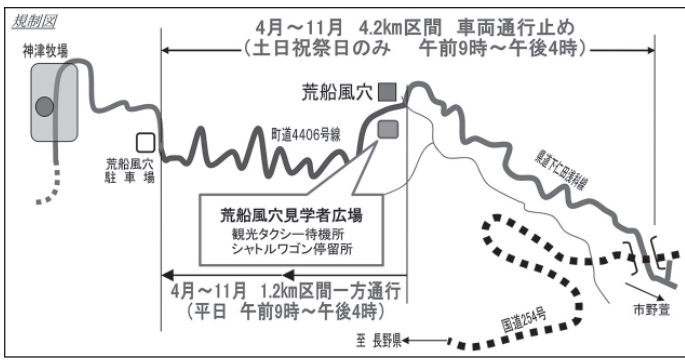
町長 景観については色々な議論がございますが、周辺土地が個人の所有でありますので、その方々のご協力次第でございます。

町長 神津牧場の付近は県の持ち分でありまして、拡幅の予算計上をしていただくことになっております。将来的にはバイパス案もあるそうです。また、市野萱から風穴へは急峻な場所のため、県道並みの道路改良は難しい状況です。バイパス計画も莫大な費用がかか

Q 風穴保存管理委員会の計画書にありますように、景観上の問題も含めて、表層地盤の保



護に優れた落葉樹の二次林に移していくことが、望ましいとありますが。



Q それだけ内容が充実しているのであれば、皆さんに認識してもらえらるるよう、荒船風穴センターと名称変





岩崎 正春議員

学習指導要領について

Q 2013年に実施された本町の全国学力テストなどに見える効果、あるいは学力テスト以外での変化や傾向など、調査結果は。

教育長 全面实施して2年ないし3年たちますが、新学習指導要領の効果についての調査等を行っておりません。ご指摘の全国学力・状況調査からも、まだその効果が十分見えていない状況です。

Q 世界遺産などジオパークも含まれますが、この当地域において、地域を知る学習の機会や体験学習などどのようなに行っているか。

教育長 下仁田町には、日本ジオパークに認定

されている、特色ある地形、地質構造など見どころがたくさんあります。また、荒船風穴は、富岡製糸場と絹産業遺産群として世界文化遺産に登録されるのがほぼ間違いありません。ねぎとこんにゃくは、下仁田の名産として知られています。林業も盛んです。このような下仁田町は、自然、産業、歴史、文化等、地域素材に大変恵まれていると思っております。これらの地域素材を教育に取り入れ、学んでもらうことは、将来を担う子供たちが郷土のすばらしさを実感し、郷土に愛着を感じ、誇りに思う気持ちを育

てるために大切なことと考えています。

Q 道徳教育の現状は。

教育長 道徳教育の充実については、新しい学習指導要領の教育内容の改善の一つにもなっている。学校では、新しい学習指導要領を受けて、全体計画、それから年間指導計画を見直して、道徳の教育の改善に努めており

ます。特に小学校では、今回の改訂で、挨拶などの基本的な生活習慣、人間としてしてはならないこと、法や決まりの意義など、中学校では、主体的に社会の形成に参画するなど、指導の重点化を図っています。

Q ステップアップティーチャアの制度をうまく活用されている

というところで、あとは、家庭における自習、復習のフォローアップの制度も今後十分充実していきたい。

教育長 授業については、けない児童生徒への対応も含めて、学校では、一人一人によりきめ細かな指導ができるように、指導の工夫をしています。今年度は小学校に、学力向上のた

めに特別に教員を1名ずつ加配してもらっている。その加配教員を活用して、算数、数学科では、少人数指導やチームティーチングなどの指導を行っているます。



授業風景

行政力強化について

Q 町長は、平成20年12月に町長に返り咲いて、早3期目となるわけです。今や世界遺産やジオパークなど町長の多忙な政務に、思い切って、指揮命令系統をしつかりさせるためにも腹心を置かれてはという声も、町民の間で多く聞かれるようになりました。

町長 観光を一つにとりまして、やはりいろいろな知恵をおかりし

て来場者に、その期待に応えるということ、は、1人よりも2人、2人より3人、大勢の方々のご協力とご指導を賜らなきゃならない。そういう面と同時に、やはり1人ではできる範囲が決まっておりますので、必要性を鑑み、副町長の選任も必要であろうという理解は、心の中ではございます。

委員会報告

総務常任委員会

総務常任委員会は、6月10日午前10時45分から、委員会室301において、委員全員の出席を

いたいただき、本会議で付託された陳情1件について審査いたしましたので、その経過及び結果についてご報告いたします。

「義務教育費国庫負担制度の国負担割合を2分の1に還元することを求める意見書採択に関する陳情書」を議題とし、審査に入りました。委員から国負担割合が引き下げられたことにより学校教育にどのような影響があったのか等の質問もありましたが、国の負担割合が引き下げられ、地域の財政力により教育に格差が生ずるのは問題で、義務教育は国が堅持する

必要があるとの意見があり、慎重審査の結果、全会一致をもって採択されました。

予算決算特別委員会報告

【歳出】

Q 下仁田町経営体育成事業（雪害補助）は何人で何件なのか。また、各施設での最高、最低金額は。

A 972名に被害調査の依頼をし、そのうち被害報告があったのは125名であった。その後支援事業の説明会を開催し、事業の希望を取りまとめたところ、54名から139施設の要望調査票が提出された。その見積もり金額が4億4,547万円となり、国庫補助金が50%で2億2,2

73万円、県補助金が27%で1億2,217万円、町補助金が17%で5,872万円、被害額の90%4億363万円が補助金となる。施設での最高金額は花き農家の1,837万円、最低金額は2,000円程度。

現在は要望があった方たちの家へ出向き書類作成等の指導をしています。



倒壊ハウス



雪害による倒木

Q 道路維持補修費の内容は何か。

A 倒木処理委託費で馬山区蒔田区町道不動入線、河川内処理です。

Q 他の地区でも河川、堰堤の上にも未だ残っているが、職員の判断で決めているのか。

A 今回は、不動及びジオサイトがあり橋梁も2橋あるので災害等の危険を回避するために行うものです。

現地を確認し、町道として生活道を優先し重要か判断し決めております、基本的に片付は山林所有者が基本です。

Q 決まりを作った対応し、林業政策を併せた中で作成してもらいたい。

A 災害を未然に防ぐため、11月頃までに方針を定める。

危険地区が有れば報告してもらい現地を確認したい。

Q 町道沿線の伐採補助効果があつたが、復活は無いか。

A 森林環境税や独自予算を作った考えたい。

Q 道路維持費の年間予算額はいくらか。

A 949万円です。

Q 既に使ったのか、緊急時に執行していないのなら既設予算を使えばよいのでは。

A 今回は節が違い別のもので上げた、13節委託費です。

Q 学校給食費工事請負費の内容はなにか。

A 調理場の地下に配管してある給湯管と排水管に漏水が見つかり、それを直すための経費です。調理場も建設から約30年が経過してい

ます。今後もこまめに確認をし、給食に影響のないよう対応していきたいと考えています。

富岡市・下仁田町・甘楽町・南牧村議会議員の出席のもと、総会、研修会が開催されました。

研修会では、甘楽町出身のかんらふるさと大使の茂原史則氏（前株JTBトラバランド社長・現株ジャパニーズ社長）の講演がありました。

5月26日富岡甘楽地方議会定期総会が、ら・らんからにて開催されました。

富岡甘楽地方議会議員連絡協議会総会&講演会が開催される

環境議会 臨時議会

平成26年6月11日

臨時議会を開催し補欠議員の選挙を行いました。当選議員は工藤健司議員

議題は、「世界遺産を取り巻く周辺市町村の取り組み」についてであります。



講演会

一端を紹介しますと、富岡製糸場の可能性として・地元への経済効果（飲食、宿泊、お土産等）インフラ整備として（駐車場、食事施設、トイレ、案内板）等をあげ、絹産業遺産群や周辺の観光資源との連携と底上げ、物語作りが重要であるとの講演でありました。今後、当町においても、世界遺産荒船風穴を、取り込む中での観光開発、町づくりをすることにおいて参考となる講演会でありました。

町民の声

荒船風穴友の会 会長

小井土 文雄 様

「私たちの町には世界遺産があります。」

例えばの誇らしさと次世代に引き継ぐ責任で身が引き締まる思いです。

「荒船風穴」が操業されていたのは、明治後半から昭和初期ですが、今また、世界遺産という新たな光が注がれ、世界規模でこの地域が注目を集める機会を得ました。

私たち「荒船風穴友の会」はこの地域の宝を「守り・活かし・伝える」ことを目的に設立され、先人が残した偉業を学び、次世代の子供たちへ継承していく責務を行政と歩調を共にする民間支援組織です。

『富岡製糸場と絹産業遺産群』の世界遺産登録は、長年生産が限られて

きた「絹」を日本の技術革新により大量生産を可能にした産業遺産としての価値が認められたものです。産業遺産という性格上、見た目の派手さでは、他の世界遺産と比較すれば地味なものかもしれませんが、「絹」という素材を通じ世界の服飾文化、市民生活に大きな影響を及ぼしたことは明らかで、それらの価値を十分に有していることは、このたびのイコモス勧告、世界遺産登録が物語ります。

特に荒船風穴は、自然現象と一体となった文化財で、山間にあることが当然の史跡です。道路状況や見学条件は決して便利なものではありませんが、今から100年以上前の先人が、西上州の山間にありながら全国を相手にビジネスを展開し、風穴界の霸王として君臨した実績はゆるぎない事実です。

世界遺産登録はスタートで、今後が正念場です。まずは、我々地域住民が歴史に目を向け、価値を認めるところから始めていきたいと思います。

編集室から

6月定例議会も、全員出席の中、審議、採決をしまりました。

年度末の専決処分と、雪害に伴う26年度予算の第1号の補正予算を審議しました。とどおりに可決を致しました。

この議会だよりですが、皆様方に届く頃は、憂鬱な梅雨も明け、暑さきびしい夏になっていくと思います。暑い夏を乗り切るためにも、健康には十分ご留意され活躍されることを祈念いたします。

また、議会だよりは、出来るだけ見やすく、読んでいただける紙面作りを心掛けておりますが、お気づきの点等がございましたら、ぜひ、お知らせをお待ちしております。

広報発行特別委員会

委員長 永井正之

副委員長 千野榮治

委員 原 秀男

岩崎正春

高瀬政信

佐藤勇二